

1. 日時・場所

令和5年 10月31日(火) 18:00～ 応接室

2. 出席者

学校運営協議会委員(6名中4名出席)

会長 岩野 豊治

委員 吉澤 省之

委員 福岡 千晶

委員 大濱 雄

学校関係者(11名)

准校長 佐保田 真一

教頭 坂口 伸二

首席 中村 有希

教諭 日高 良友

教諭 赤坂 久雄

教諭 石田 淳子

教諭 足立 裕樹

教諭 野口 結衣

教諭 上泉 暁哉

教諭 山下 恵美

教諭 泉 紗恵

3. 議事内容

(1) 准校長挨拶

(2) 協議会委員および事務局委員紹介並びに会長挨拶

(3) 第1回学校運営協議会以降の本校の動向説明

[准校長より]

・学校経営計画の実施状況について

[教頭より]

・前期授業アンケート結果について

・令和6年度使用教科用図書採択結果について

[首席より]

- ・中学校訪問について
- ・学校説明会について
- ・校外学習について
- ・修学旅行について
- ・令和5年度前期卒業式について
- ・大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会について
- ・ふるさと堺探検隊について

[教務主任より]

- ・在籍数報告
- ・出席状況について

[生徒指導主事より]

- ・令和5年度懲戒指導のまとめ
- ・生徒指導部関係の講習会
- ・生徒会活動の行事
- ・生徒指導部だよりの発行
- ・教職員向け AED 講習会
- ・アンケートの実施
- ・令和5年度部活動加入状況
- ・令和5年度定期健康診断受検率及び保健室来室者数

[進路指導主事より]

- ・令和5年度進路希望状況(10月19日付)
- ・今後の取り組みについて

#### 4. 協議

(1) ご質問・ご意見・ご提言

(卒業後の進路について)

委員B: 学校を卒業した後もユースサポートセンターを機会があれば活用してほしい。

教員と一緒に来てもらう、もしくは委員が学校に伺うことも可能であるので連絡してほしい。

委員A: つながることで生徒の選択肢が広がっていくのではないか。

事務局: また今後の状況によっては利用させていただきます。

(保健室の来室者数について)

委員A: 保健室の来室者数が増加している。保健室・相談室・SC・SSWのそれぞれで役割分担等を行っているのか。

事務局: 相談室に関して17時以降は教員を配置して、他にはハートケアサポーターや卒業生がいて話を聞いてくれる。体調が悪いときは保健室へ、気持ち的にしんどいなどで話を聞いてほしいときは相談室に来ている。SCやSSWではカウンセリ

ングがないときは相談室にいてくれる。

委員A：授業開始前に保健室に行っている生徒は教室に入りづらくて保健室に行くのではないか。学校には行きたいと思っている生徒のためにも教室以外に居場所を作ることができればいいと思う。そして、保健室を利用したいと思っている生徒が利用できなくなるということが起きないようにしてほしい。

委員A：小中学校ではインフルエンザが流行しているが学校はどうか。

事務局：今のところはまだそれほど感染者は出ていない。

委員A：交通機関を利用していても学校で感染者が少ないのは何より。

事務局：人数が少ないので教室でも密になっていないからではないか。

(修学旅行について)

委員D：感染症や移動など保護者としても心配な部分がある。

事務局：行き先も人が多い場所ではないから、感染症に関してもそれほど心配はないと思う。ホテルには万が一のことが起これば病院に連絡してもらうように伝えている。

委員A：参加人数は何人か。交通手段はどうするのか。

事務局：18名中8名が参加する。貸し切りバス（中型バス）で行く。

委員A：一番遠くから来ているのはどこか。

事務局：河南町。南の方なら岸和田市。

委員A：大和川以南の普通科定時制は三国丘のみなので需要があるのではないか。

事務局：駅から近いのも本校のメリットの1つである。

委員A：学校経営計画の進捗状況はどうか。

事務局：昨年度の踏襲をしながら順当に進んでいる。設備面では電子黒板が入ったりするので切り替わりのタイミングになりそう。トイレも今年度きれいになった。

(学校紹介について)

委員A：入学や転入等の学校紹介にHPをどのように活用しているか。

事務局：12月と1月の年2回学校説明会の案内を掲載している。だんだんと定時制高校へ入学を希望する生徒が早くに学校を決めだしている傾向にあり、今年もすでに何件か問い合わせがある。

委員A：私が在籍していた時よりも若い子（15歳～18歳くらいの生徒）が多いように感じる。